

会社概要 (2019年3月31日現在)

社名	株式会社だいこう証券ビジネス
英文社名	DSB Co., Ltd.
設立	1957年 5月
資本金	89億32百万円
本社所在地	〒135-0052 東京都江東区潮見二丁目 9 番15号 電話 (03) 5665-3040 (代表)
事業所	本社 大阪本部
子会社	株式会社DSB情報システム 株式会社DSBソーシング 株式会社DSBソリューションサービス

株式の状況 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数	66,240,000株
発行済株式総数	25,657,400株
株主数	3,883名

株主優待のご紹介

毎年 3 月31日現在の株主様に対し、以下のご所有株式数に応じてカタログギフトを贈呈いたします。



(掲載商品の一例)

■ 贈呈基準

所有株式数	カタログギフト
500～1,000株未満	2,000円相当
1,000～10,000株未満	3,000円相当
10,000株以上	5,000円相当

株式会社だいこう証券ビジネス

〒135-0052 東京都江東区潮見二丁目 9 番15号
電話 (03) 5665-3040 (代表)

 <https://www.daiko-sb.co.jp/>

株主メモ

事業年度	毎年 4 月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年 6 月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
証券コード	8692
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。 https://www.daiko-sb.co.jp/ ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人／特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町 1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 受付時間：9:00～17:00 (土・日・祝祭日等を除く) 【郵送先】 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

株主様向けアンケート

株主の皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<https://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード **8692**

いいかぶ 検索

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます

 ※本アンケートは、株式会社 a2media (エー・ツー・メディア) の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2media についての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL: 03-6779-9487 (平日 10:00～17:30)
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL: info@e-kabunushi.com



クオリティ・ソーシング



第63期 年次報告書

2018年 4月1日～2019年3月31日

株式会社だいこう証券ビジネス
証券コード：8692

五カ年計画「DCT2022」の本格的な始動に向けて、DSBグループ一丸となり、経営課題に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに第63期（2018年 4月 1 日から2019年 3月31日まで）の事業の概況について、ご報告申し上げます。

代表取締役社長 御園生 悦夫



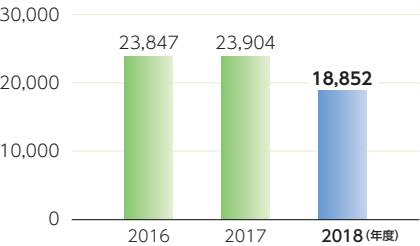
当社グループは、「証券業の共同インフラ会社」構想をより一層具体的かつ計画的に進めていくため、2018年度を初年度として策定しております五カ年計画「DCT2022」に、DSBグループ一丸で取り組んでおります。

2018年度は、引き続き地銀系証券会社に対し証券業務を包括的に支援するBPOサービス「Dream-S&S」の展開に注力していることに加え、新たに総合証券会社向けBPOサービス「Dream-US」の提供を開始し、BPOサービスの高付加価値化を推進してまいりました。

連結業績ハイライト

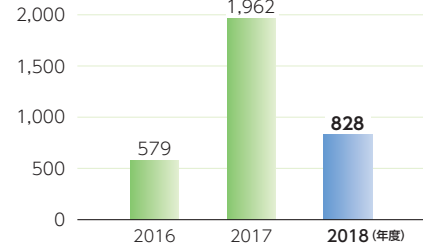
■営業収益

(単位:百万円)



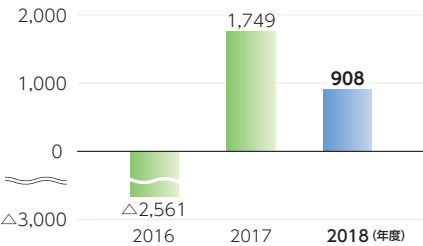
■営業利益

(単位:百万円)



■当期純利益

(単位:百万円)

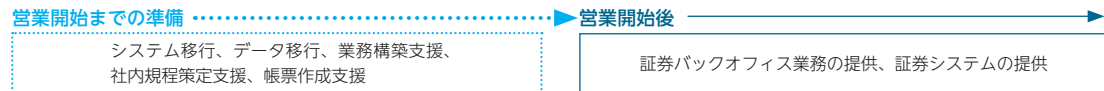


TOPIC 1 「Dream-S&S」の提供 ～南都まほろば証券様 営業開始～

当社グループは、地銀系証券子会社の設立から業務運営に至るまで、証券業務を包括的に支援するBPOサービス「Dream-S&S」の展開をかねてより推進しております。このたび、「Dream-S&S」の提供により、南都まほろば証券様が営業を開始いたしました。

南都まほろば証券様は、2018年10月に南都銀行様が子会社化した地場の旧奈良証券様の営業基盤を引き継ぎ、南都銀行様が入居する建物内に計3店舗を設置して、2019年3月18日に営業を開始、銀証連携で総合的な金融サービスを提供されています。

当社は、南都まほろば証券様の営業開始に向けて、当社



グループが提供する証券総合バックオフィスシステム「Dream-S」へのシステム移行とデータ移行、業務構築、社内規程策定、帳票作成などのご支援を行いました。営業開始後は、口座開設から証券決済・資金決済、相続手続き関連、メーリング・配送まで、証券業務のBPOサービス「Dream-S&S」の提供にて、証券業務の運営をご支援しております。

当社グループは、南都まほろば証券様をフルサポートして証券業務を強力にバックアップするとともに、「Dream-S&S」のさらなるユーザ拡大を目指してまいります。

TOPIC 2 総合証券会社向け新BPOサービス「Dream-US」提供開始

当社グループは、地銀系証券子会社向けBPOサービス「Dream-S&S」に加え、新たに総合証券会社向けBPOサービス「Dream-US」（USはUtility Serviceの略称）の提供を開始しました。「Dream-US」は、当社がこれまでに担ってきた口座開設業務や決済業務等、さまざまな証券事務におけるBPOのノウハウと、最新のIT技術により

構築する事務プラットフォームを組み合わせ、BPO×ITOによる業務効率化および業務改善をご支援する新BPOサービスです。

当社グループは、新BPOサービス「Dream-US」のさらなる高付加価値化、業務効率化を推進し、サービスの展開等を通じて業容拡大を図ってまいります。

「Dream-US」の特長

- ▶ **事務プラットフォームの活用による業務効率化**
 - ・シームレスな情報連携
事務プラットフォームに、基幹システムをはじめとする種々のシステムやツールを接続することで、シームレスな情報連携を実現いたします。
 - ・ペーパーレス化
作業指示はパソコン入力。必要な書類やデータも電子的に受渡しすることで、ペーパーレス化を推進いたします。
 - ・業務状況の見える化
自席/パソコンから、いつでも委託した業務案件の進捗状況が確認できるため、メールや電話での確認は不要となります。また、CRMシステムとの連携により、顧客情報や接触履歴なども合わせて、情報を一元的に把握することが可能となります。
- ▶ **業務プロセスの改善により、継続的に向上し続けるサービス品質**
業務状況をデータとして収集・蓄積し、これらデータの分析による業務プロセスの改善を繰り返すことで、お客様に最善・最適化された高品質なサービスを継続的にご提供いたします。また、サービスラインナップの拡大や最新デジタル技術を取り込むことで、常に進化したサービスをご利用いただけます。
- ▶ **制度変更への万全な対応**
法制度の改正や規制には、当社の知識豊富な専門部隊が責任を持って対応いたします。また、タイムリーな情報提供により、証券会社の事務企画業務をご支援いたします。

TOPIC 3 「DSB経営者セミナー」開催

3月8日、ロイヤルパークホテル（東京都中央区）において、「DSB経営者セミナー」を開催しました。今年度も全国から多くの証券会社経営者の方々がご参加くださいました。



北川正恭氏

第一セッションは、早稲田大学名誉教授であり、早稲田大学マニフェスト研究所顧問の北川正恭氏をお招きしました。北川氏には「地域主権と地方経済」と題し、歴代の首相による改革と経済、国家と地域の関係についてご講演いただきました。北川氏は、三重県議会議員（3期連続）、衆議院議員（4期連続）、三重県知事（2期連続）を務められ、当時は一般的に馴染みのなかった「マニフェスト」を提言され、流行語にもなりました。北川氏の議員時代のエピソードなども交えながら、証券会社・金融機関が地域の主体となって地方創生に貢献していくことの重要性を語っていただきました。

第二セッションは、東京大学工学部松尾研究室の学術支

援専門職員であり、ボストン・コンサルティング・グループの関根正之氏をお迎えしました。関根氏には「AI（人工知能）とは何か？ その現状、可能性および限界」と題し、ディープラーニングによるAIの画像認識と動作制御の技術的進歩、今後予想される産業別AI市場規模とAIが注目されている分野、世界におけるAI研究事情など、関根氏が企業でコンサルティングされた経験を交えながら、AIの現状をご講演いただきました。



関根正之氏

セミナー後には、経営者の方々の情報交換の場として懇親会を開き、交流を深めていただきました。今後も

セミナー開催を含め、最新の情報提供等を通じ、お客様との強固なパートナーシップを築いてまいります。



TOPIC 4 DSBソーシング 取引先企業向け経営・事業支援サービスを提供開始

当社のグループ会社である株式会社DSBソーシング（以下、DSBソーシング）は、地域金融機関や証券会社向けに人材紹介を行っておりますが、地域経済への貢献をさらに拡大するため、総合人材サービスを提供しているパーソルグループのパーソルキャリア株式会社（以下、パーソルキャリア）と業務提携し、取引先企業向け経営・事業支援サービスの提供を開始しました。

本サービスは、業務提携先であるパーソルキャリアの経営顧問の紹介サービス「i-common（アイコモン）」と連携して、地域金融機関の取引先企業を人材面でご支援します。「i-common」は、経験豊富なシニアエグゼクティブや専門性を有したスペシャリストの知見・ノウハウ・人脈によって、企業の経営課題を解決する新しい形の経営支援

サービスであり、約11,000人の登録者と4,900件を超える支援実績があります。DSBソーシングは、「i-common」と連携して、地域金融機関の取引先企業において「必要な時に必要な期間だけ、特定分野の経験やノウハウを有した人材を登用したい」というご要望にお応えし、事業の拡大や立て直し、戦略の立案といった経営上の課題解決を人材面でご支援するサービスをご提供いたします。

地方創生において地域金融機関の役割は大きく、地域企業の経営改善に向けたコンサルティングや人材の確保など、積極的な取り組みが求められています。当社グループは、地域金融機関および地域企業をご支援することで、地域経済の活性化に貢献してまいります。